

令和7年度事業報告

○ はじめに

令和7年中は、警察を名乗る特殊詐欺が多発し、年齢層を問わず多くの被害者が高額な詐欺被害に遭いました。また、刑法犯の認知件数が、令和4年から4年連続して増加となり、子供や女性を対象とした犯罪の発生や、高齢者を狙った特殊詐欺被害の増加のみならず、各世代が被害者となっているSNS型投資・ロマンス詐欺が大きく増加したほか、少年の薬物乱用防止対策は大きな課題となっています。

当協会及び各地区防犯協議会においては、県警察、関係機関、職域、団体及び防犯ボランティア団体等との連携を一層密にして、あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」をはじめとする地域主体の地域ぐるみによる自主防犯活動に取り組むなど、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会づくりに向けた各種事業を推し進めてきました。令和7年度の主要事業は、次のとおりでありました。

第1 防犯広報啓発普及事業

1 ホームページ等の積極活用

当協会のホームページに、警察本部配信に係る犯罪情報「やまとの安全」や自主防犯ボランティア団体ニュース（活動事例紹介）、防犯グッズ推奨紹介等を掲載して、防犯広報啓発普及に努めた。

2 機関紙「防犯なら」の発行

機関紙「防犯なら」を季刊発行し、広く県民に当協会が実施したイベントや各地区防犯協議会の活動紹介、県警察提供に係る犯罪情勢やその被害防止対策、各種防犯機器の紹介等をタイムリーに知らせる広報啓発普及活動に取り組んだ。

3 防犯講習用教材資料の配分

多発する犯罪の手口やその防止対策等を取りまとめた「防犯ハンドブック」のほか「AI時代の特殊・SNS型詐欺被害防止」等の資料を各地区防犯協議会等に配分した。

4 全国地域安全運動の推進

(1) ポスター、青パト写真の募集

令和7年度全国地域安全運動の気運の高揚を図るため、ポスター等の募集を行い全国防犯協会連合会に送付するとともに、応募者全員に参加賞（保冷バッグ）を贈呈し、地域安全活動への協力を呼びかけた。

(2) マスメディアによる啓発

新聞各紙に犯罪被害防止に向けた啓発文を延べ3回掲載し、自主防犯活動の普及に努めた。

(3) 広報資料等の配分

地域安全運動を盛り上げるため、防犯ボランティア活動等を紹介するポスターやリーフレット、ウェットティッシュ、二色ボールペンを各地区防犯協議会に配分し、全国地域安全運動の気運の高揚を図った。

(4) 全国地域安全運動「奈良県民大会」の開催

10月8日（水）、「いかるがホール」において、主催者として副知事、警察本部長、県教育長が、来賓として県議会議長、県公安委員長等出席の下、約450名の県民が参加して、「令和7年度全国地域安全運動奈良県民大会」を開催した。第一部は、防犯功労団体（者）表彰、第二部では、桃山学院大学教授 臨床心理士 木村佐枝子 氏 による基調講演（演題「持続可能な防犯活動と今後の展開」）が行われ、その後、警察音楽隊による演奏等で大会を盛り上げた。

5 犯罪の発生実態を踏まえた防犯広報

(1) 「空き巣」等被害の防止対策「チャレンジ“絆”」の積極推進

県下で断続的に発生する「空き巣等住宅対象侵入窃盗」の被害を未然に防止するとともに、地域の防犯力を高めることを目的として、「チャレンジ“絆” 鍵かけ・電話機対策実施中 ～空き巣・特殊詐欺被害ゼロ～」の啓発シートや啓発のぼり旗を作製し、各地区防犯協議会に配分して、空き巣のみならず特殊詐欺被害防止等の犯罪が起きにくい地域社会づくりに向けた新たな運動を、地域ぐるみで推進しようと呼びかけを行った。

なお、同運動には令和7年12月末現在、県下の898地区205, 267世帯が参加している。

(2) 「特殊詐欺等」被害の防止対策

変化する世情に乗じた特殊詐欺の発生を防止すべく、各地区防犯協議会等へ貸し出している、防犯講習用防犯電話機を活用した広報活動等により、防犯電話機の設置拡充を図った。

全国防犯協会連合会の助成事業（助成金）を活用し、県警察アプリ「ナポリス」を活用した、JOIN THE QUIZ キャンペーンを実施、防犯ライトや今治タオルを賞品として特殊詐欺被害防止対策を兼ねた「ナポリス」参加促進活動を実施した。また、広報用ボールペンを作製し、各地区防犯協議会等に配分して効果的な広報啓発活動を推進した。

また、各世代が被害に遭う投資・ロマンス詐欺対策として、定期バスの車内広告として、「啓発ポスター」を作製、掲示して被害防止を呼びかけた。

(3) 「その他多発犯罪」被害の防止対策

身近で発生する犯罪情報を、広く県民に周知する手立てとしてシステム化された県警察の「ナポリス」の利用促進を図るため、アプリの登録を呼び掛け広報啓発活動を支援したほか、子供・助成・高齢者の安全を図るための啓発物品（啓発用バック、啓発用ミニタオル、被害防止ボールペン等）を作製し、各地区防犯協議会等へ配分するなどして、被害防止に努めた。特に投資詐欺・ロマンス詐欺被害防止対策及びサイバーセキュリティ意識の向上を推進するため、オリジナルクリアファイル、フードクリップを作製し、被害防止対策を図った。

6 年末年始の防犯広報

年末年始の慌ただしい時期に多発傾向にある金融機関対象強盗事件や、少年非行及び悪質商法等の被害防止を目的に、各新聞に広告文を延べ2回掲載して広報啓発に努めるとともに、防犯カレンダー「～みんなでつくろう安心の街～2026」を作製して各地区防犯協議会等に配分した。

7 高齢者被害防止広報

前記「特殊詐欺等の被害防止対策」を鋭意推進したほか、防犯講習会等を通じて防犯ハンドブック等による具体的な注意点を教示するなど、高齢者に的を絞った広報啓発に努めた。12月12日には、奈良市左京の総合福祉センターにおいて、視覚障がいのある高齢者に向けて、特殊詐欺防止対策の講話を実施し、参加者からは多くの質問があった。

8 防犯グッズの推奨

防犯器材販売会社等の申請に基づき、

- ① 不審者捕獲用網飛び出し器「ネットランチャー」
- ② 特殊詐欺対策電話アダプター「Photoplus (フォトプラス)」
- ③ 特殊詐欺被害ゼロを目指す「ファクシミリ／コードレス電話機」
- ④ 携帯電話の電波を検知して、ATMの取引をストップする「センサー」
- ⑤ トラック等の「バッテリー盗難防止用ナットカバー」

の5品目を当協会推奨品として、ホームページに掲載した。

第2 少年の非行防止・健全育成事業

1 青少年の非行・被害防止運動（7～8月）の実施

(1) 広報資料等の配分

夏休み期間中、子供、女性、及び高齢者を対象に開催した「夏の防犯スクール」イベント会場において、犯罪被害防止ボールペン、ミニタオル等の啓発品を配布して、子供、女性及び高齢者の犯罪被害防止を呼びかけた。

(2) マスメディアによる啓発

新聞各紙へ、「青少年の非行・被害防止運動の実施について」の啓発文を延べ3回掲載し、県民各層への意識の高揚を図った。

(3) 少年健全育成奈良県カンファレンスの開催

7月26日（土）、「いかるがホール」において、県警察、県少年補導員協会連合会等共催による「少年健全育成奈良県カンファレンス」を開催した。カンファレンスには、各署の少年補導員や関係機関から約300名が参加し、第一部では、県警担当者による少年補導に関する講習。第2部では、朝日放送アナウンサーの岩本 計介 氏が基調講演（演題「人生は敗者復活戦」）を行い、少年の健全育成に向けた意識の高揚を図った。

2 子供を犯罪の被害者にも加害者にもさせない活動の推進

(1) 親子で学ぼう「命の安全教室」の開催

子どもを誘拐や連れ去り等の被害から守るための指導キーワードである“いかのおすし一人前”の周知徹底を図るため、親子で学ぼう「命の安全教室」を11月15日（土）「うだアニマルパーク」において開催し、親子で連れ去り被害防止や性被害防止を学んだ。また、参加者に記念品（オリジナルカレンダー）を贈呈した。

(2) “いかのおすし一人前”の啓発

子供を狙った卑劣きわまりない犯罪の絶無を図るため、警察本部少年課及び少年補導員協会と連携して、“いかのおすし一人前”を啓発する下敷き（約10,000枚）を作製し、県下の全新入学児童に対し市町村教育委員会等を通じて贈呈した。なお、令和8年2月26日、生駒市役所において、関係機関・団体の関係者出席のもと、贈呈式を実施しマスコミ広報等による周知等を図った。

(3) 「ながら見守り標」の贈呈等

登下校時の子供たちを見守ってもらう活動の「ながら見守り」を推進しており、1月28日、県立香芝高校において、同及び大和広陵高校生徒会の代表に対し、当協会オリジナルの「ながら見守り標」を贈呈し、高校生による部活途中や登下校しながらの見守り活動を依頼した。

3 ボランティア団体総合補償保険の助成

少年補導等ボランティア活動中における万一の事故に備えるため、少年補導員等を対象とした総合補償保険の掛け金を全額助成した。

4 広報啓発用ポスターの配分

映画タイアップ防犯ポスター「クレヨンしんちゃん」を各地区防犯協議会に配分し、全世代での犯罪被害防止を広く呼びかけた。

5 「被害防止教室」用ぬいぐるみの貸与

児童、生徒を対象とした「被害防止教室」で使用する人体着用ぬいぐるみ5体（うさぎ・とら・ねずみ・男の子・女の子）を少年サポートセンターへ貸与し、同センターの活動を支援した。

第3 防犯ボランティア支援事業

1 大学生等防犯ボランティアの育成支援

奈良県大学生等防犯ボランティア団体「あっぷりけ戦隊！奈良まもりたい（78名）」、少年警察大学生ボランティア団体「少年フォローズ奈POLI（ナポリ）（33名）」、「奈良県警察サイバー防犯サポーター（20名）」のイベントや広報啓発活動等を支援し、次代のボランティアリーダーの育成を図った。

2 ミニ防犯講演会の開催

県下各地の自治会・団体等からの要請に基づき、当協会職員による地域・職域単位の「ミニ防犯講演会（防犯講座）」を延べ2回開催（参加者延べ60名）地域住民等の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯ボランティアの育成支援を図った。

3 ボランティア団体総合補償保険の助成

ボランティア活動中における万一の事故に備えるため、各警察署の地域安全推進委員を対象とした総合補償保険の掛け金を一部助成した。

4 2026年版防犯手帳の配分

地域安全推進委員等に「2026年版防犯手帳」を作成配分し、代金の一部を助成した。

第4 防犯功労者・功労団体表彰事業

1 全国防犯協会連合会表彰

- (1) 防犯功労団体 (警察庁長官・全防連会長連名表彰)
 - ・ 天理防犯協議会 地域安全推進委員丹波市支部
- (2) 防犯荣誉金章 (警察庁長官・全防連会長連名表彰)
 - ・ 森田 光雄 氏 (三宅町)
- (3) 防犯荣誉銀章 (警察庁長官・全防連会長連名表彰)
 - ・ 遠藤 賢 氏 (宇陀市) 他 1 名
- (4) 防犯荣誉銅章 (全防連会長表彰)
 - ・ 竹之内昭治 氏 (奈良市) 他 5 名

2 近畿防犯協会連絡協議会表彰 (近畿管区警察局長・近防連会長連名表彰)

- (1) 防犯功労団体
 - ・ 泉台自治会
- (2) 防犯功労役員
 - ・ 豊澤 安男 氏 (奈良市)
- (3) 防犯功労者
 - ・ 山瀬 浩一 氏 (奈良市) 他 5 名

3 奈良県防犯協会表彰

- (1) 防犯功労団体 (警察本部長・会長連名感謝状)
 - ・ 地域安全推進委員済美支部連絡会 他 4 団体
- (2) 防犯功労者 (警察本部長・会長連名感謝状)
 - ・ 尾中 秀己 氏 (奈良市) 他 19 名
- (3) 協会功労学校 (会長感謝状)
 - ・ 奈良市立柳生小学校
- (4) 協会功労団体 (会長感謝状)
 - ・ 宗教法人 室生寺 他 1 団体
- (5) 功労警察職員 (会長感謝状)
 - ・ 福田聖子 氏 (少年課) 他 4 名

第5 防犯モデルマンション登録事業

1 登録証の交付

なし

第6 その他の事業

1 風俗営業管理者講習事業

奈良県警察本部長から事業委託を受け、風俗営業管理者講習を8回実施。受講管理者105名に対し、法令知識、犯罪抑止、及び少年の非行防止等について指導した。また、風俗営業の適正化を図るため、遵守事項等を内容とする小冊子「風営適正化法管理者ハンドブック」及び「風俗営業許可店」表示板を配布し、適正営業を要請した。

2 風俗営業所調査事業

奈良県警察本部長から事業委託を受け、風俗営業所の許可、及び構造設備の変更承認に伴う調査を45件実施し、警察本部主管課へ遅滞なく復命した。

3 自転車防犯登録事業

盗難自転車の早期被害回復、及び犯罪捜査活動などの警察の治安維持活動を支援するため、奈良県自転車防犯登録会から事業委託を受け、自転車防犯登録カードデータ44,027件をコンピュータ入力し、警察本部に提供した。

4 古物商許可標識等の発行取次事業

「古物商許可標識」の発行申込が56件、「行商従業者証」の発行申込が4件「古物台帳」の発行申込が9件あり、それぞれ取扱事業所に発行を取り次いだ。

第7 法人管理等

1 役員変更登記手続き等

「公益財団法人奈良県防犯協会」へ移行して15年目を迎えた昨年度中、役員等が異動等に伴い辞任したことを受け、計5回にわたり定款が定める補充選任手続き及び会長等役員の改選手続きを経て変更登記を行ったほか、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに同施行令に定める手続きを遅滞なく行うなど、適正な法人管理に努めた。

2 事業財源の確保

役員各位の協力を得るなどして事業財源の確保に努めた結果、新規賛助会員13名（若しくは団体）から合計14万円の会費収入を新たに得た。また、奈良県遊技業協同組合から50万円の高額寄付を受けたほか、犯罪・非行防止支援自動販売機16台を通して、令和7年中には総額307,138円の寄付を受けた。

3 理事会・評議員会の開催

- | | |
|--------------|-------------------|
| (1) 第1回定時理事会 | (5月20日 奈良ロイヤルホテル) |
| (2) 定時評議員会 | (6月10日 奈良ロイヤルホテル) |
| (3) 第2回定時理事会 | (2月25日 奈良ロイヤルホテル) |

4 関係機関団体の会議等出席

- ・ 都道府県防犯協会専務理事・事務局長会議及び風俗環境浄化事業運営管理者研修 (7/18 東京)
- ・ 全国防犯功労者・団体表彰伝達式 (9/25 東京)
- ・ 近防連定例会議 (5/16 大阪)
- ・ 奈良県コンビニエンスストア防犯対策協議会通常総会 (6/3 奈良県経済倶楽部)
- ・ 社会を明るくする運動奈良県推進委員会 (5/14 奈良ロイヤルホテル)
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター第1回理事会 (5/15 農協会館)
- ・ 奈良県防犯設備士協会総会 (5/28 アクティ奈良)
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター定時評議員会 (6/12 農協会館)
- ・ 奈良県少年補導員協会連合会定例総会 (7/9 警察本部)
- ・ 奈良県遊技業協同組合通常総会 (6/13 ホテル日航奈良)
- ・ なら被害者支援ネットワーク総会 (6/26 警察本部)
- ・ 奈良県金融機関防犯協議会総会 (7/22 警察本部)
- ・ 国民スポーツ大会等奈良県準備委員会第3回総会 (8/5 日航ホテル)
- ・ 奈良県暴力団追放県民センター第2回理事会、臨時評議員会 (2/19 農協会館)

5 関係団体のキャンペーン参加協力

- ・ サイバーセキュリティカレッジin奈良 (2/26 田原本青垣生涯学習センター)
- ・ 夏の防犯スクール (8/20 イオンモール大和郡山)
- ・ 安全・安心の城下まちづくり市民大会 (10/9 やまと郡山城ホール)
- ・ 暴力団・銃器追放奈良県民退会 (11/20 斑鳩ホール)
- ・ 奈良地区警友会青色パトロール隊特別警戒出発式 (11/17 奈良警察署)
- ・ 犯罪被害者支援奈良県民のつどい (11/28 奈良公園レクチャーホール)
- ・ 六条校区防犯見守り隊合同始動式 (1/5 奈良市立六条小学校グラウンド)